

環境対策について

私たちが暮らす都市では、私たちの生活を送る上で大量のエネルギーや生物資源を使用しており、温室効果ガスの排出や生態系の劣化など地球環境に大きな負荷をかけています。これにより、地球温暖化による大型台風の頻発などの異常気象や海面上昇、更には生物多様性の危機など、私たちの生活に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

今回のアンケートは、生物多様性と2010年10月に開催された生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）に関する認知度、また、環境にやさしい生活（エコライフ）の実践状況や地球温暖化防止に対する考え方などをおたずねし、今後の施策の検討に役立ててまいります。

各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

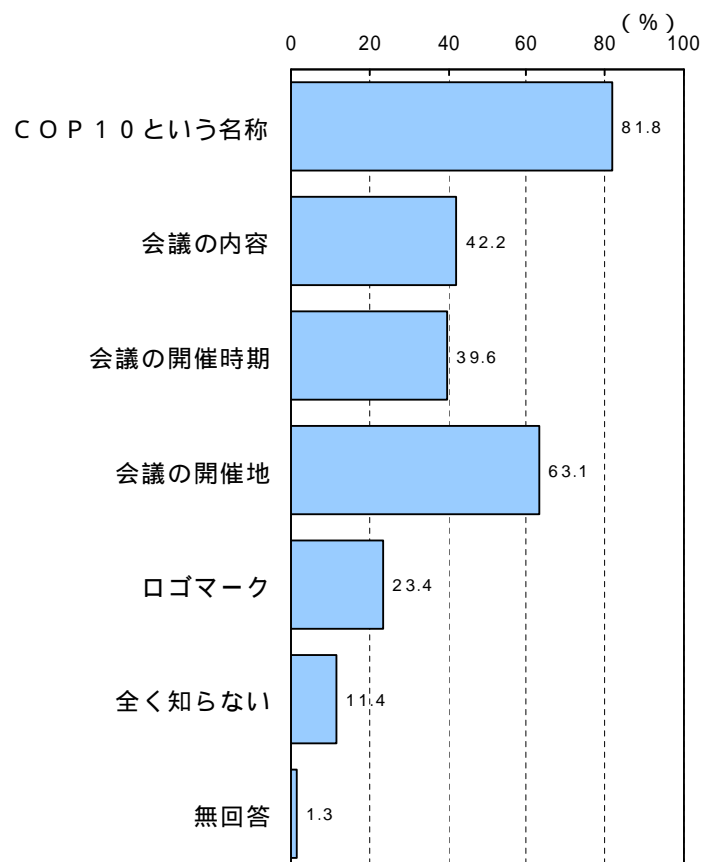
<生物多様性とCOP10について>

私たち人間も一種類の生き物であり、無数の「いのち」の恵みを受けて生きています。

COP10は、その恵みをもたらす地球上の多様な生き物を守るため、世界の193の国と地域などからたくさんの人々が集まって開催された国際会議です。

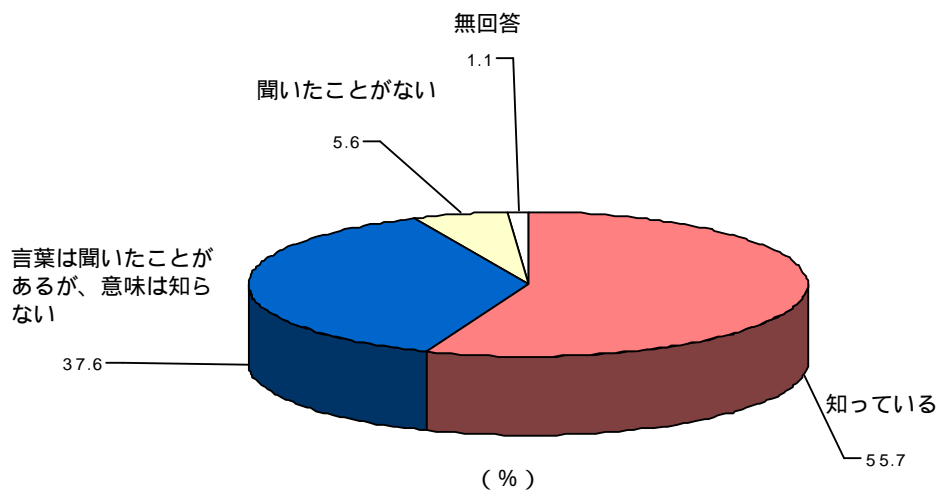
問14 あなたは、^{こっぷてん}COP10について、これまでに何か知っていましたか。(はいくつでも)

N = 1,030



問15 あなたは、「^{せいぶつたようせい}生物多様性」という言葉を知っていますか。（は1つだけ）

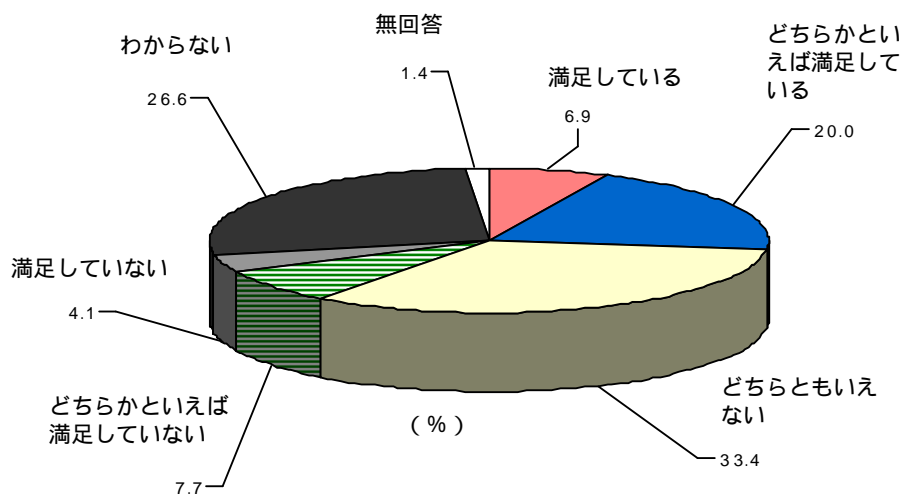
N = 1,030



< 環境施策について >

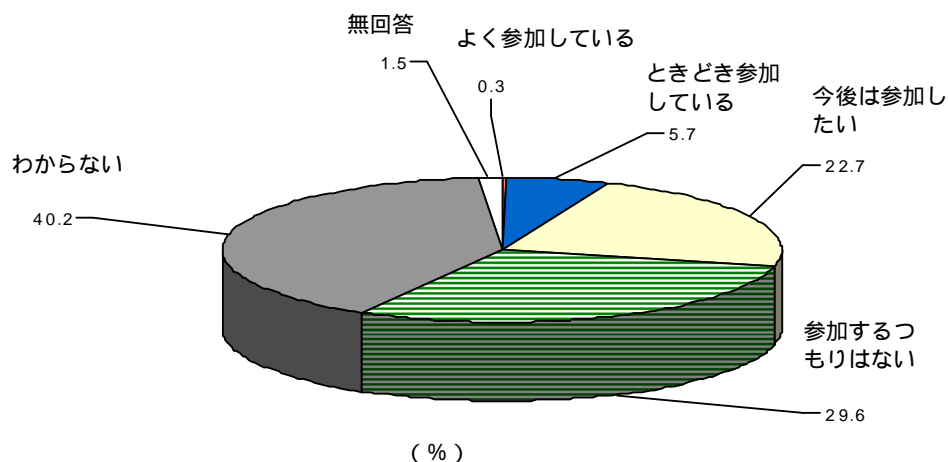
問16 名古屋市では「広報なごや」やホームページ等により環境に関する情報発信をしていますが、現在の発信状況について満足していますか。（は1つだけ）

N = 1,030



問17 あなたは、環境問題に関する講演会やセミナーへ参加していますか。(は1つだけ)

N = 1,030



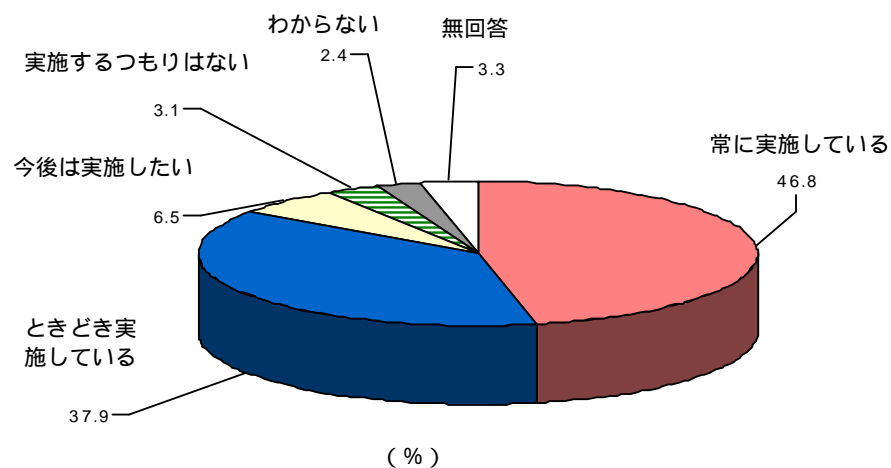
<エコライフについて>

問18 以下の選択肢は日常生活の中で出来る環境にやさしい生活(エコライフ)の取り組みの主なものですが、あなたが取り組んでいることは何ですか。

(それぞれの項目について、該当する番号に 1つだけつけてください)

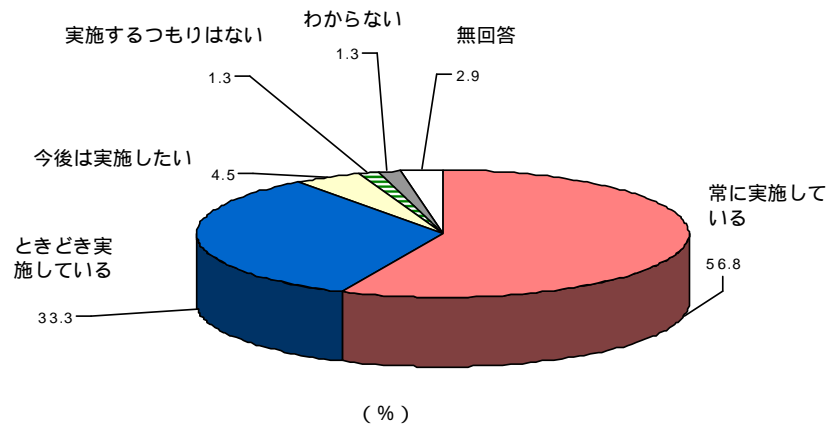
冷暖房機器の設定温度を高め、低めに設定している(推奨温度は夏28度、冬20度)

N = 1,030



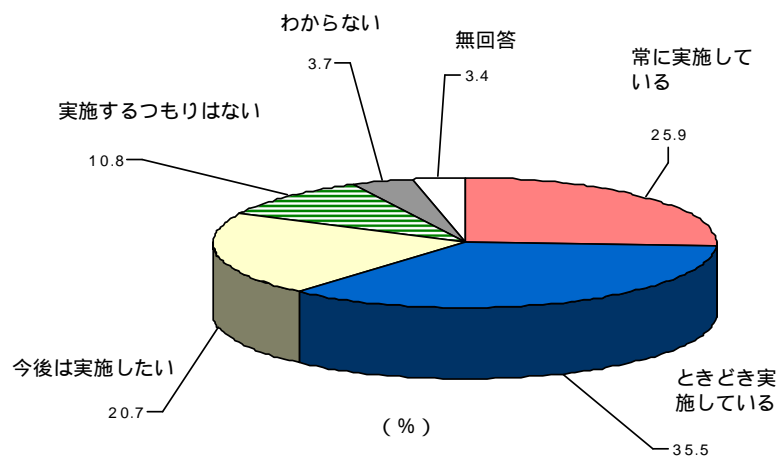
照明やテレビなど、こまめにスイッチを消している

N = 1,030



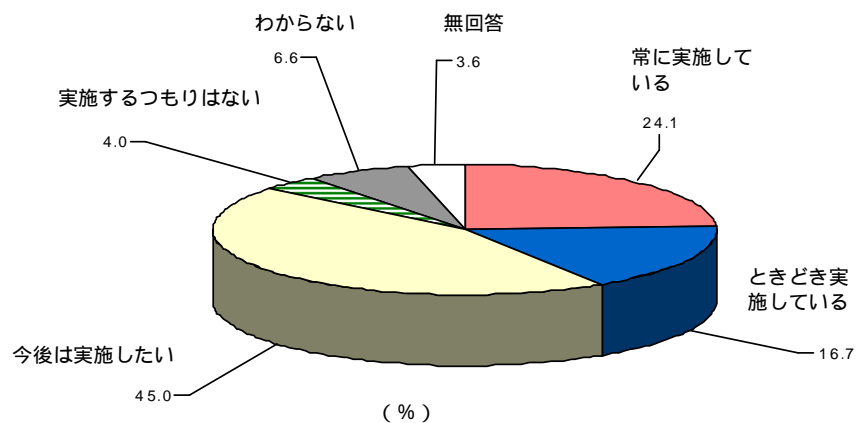
使っていない電化製品のコンセントをこまめに抜いている

N = 1,030



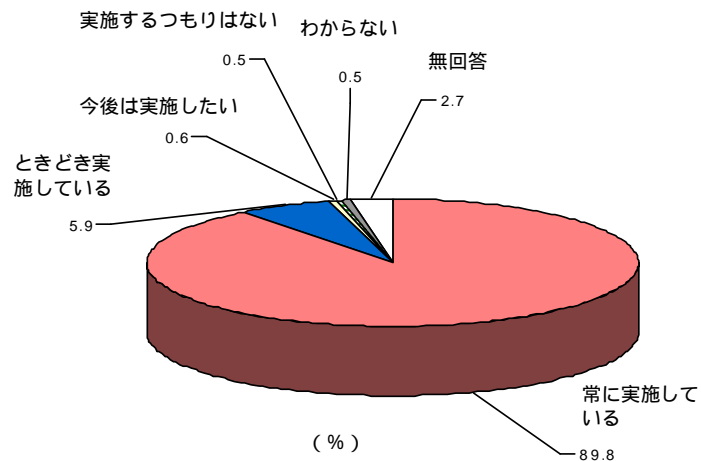
照明を交換する際、白熱電球から蛍光灯やLEDなどの省エネタイプに替える

N = 1,030



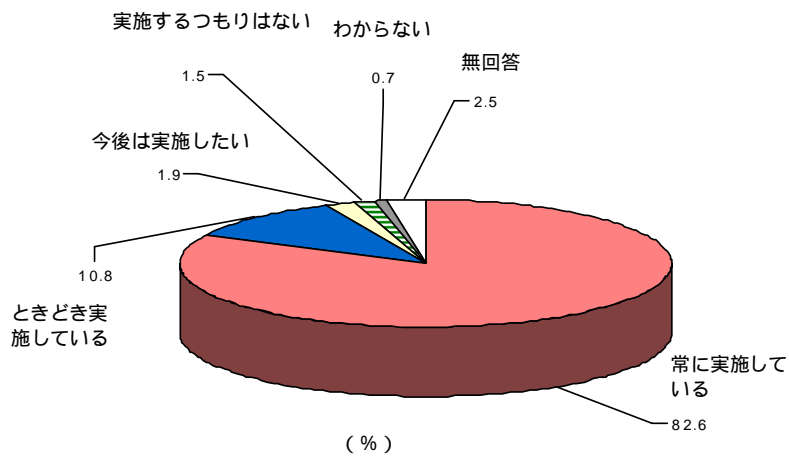
ごみと資源をきちんと分けて出している

N = 1,030



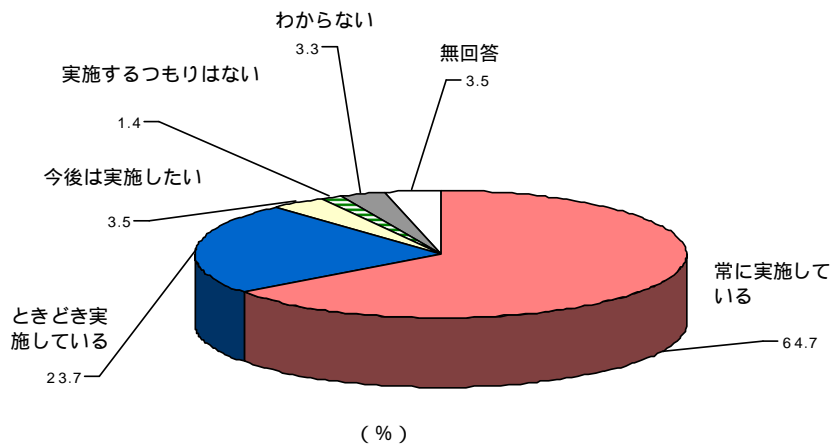
買物をする際にマイバッグを持参している

N = 1,030



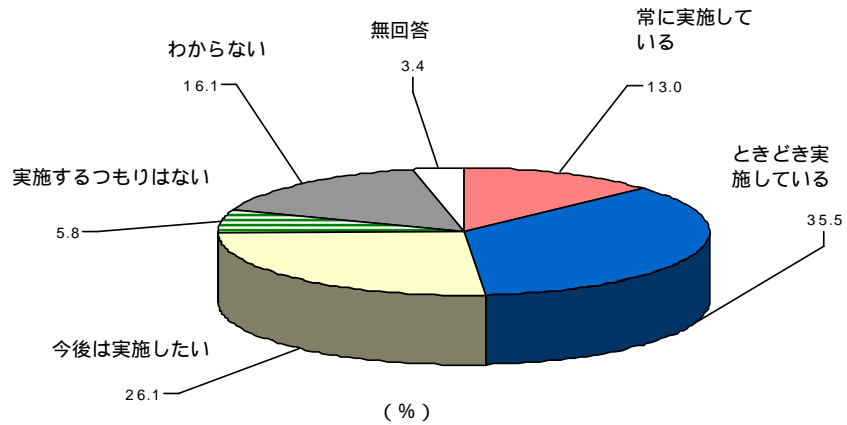
詰め替え商品を優先的に購入している

N = 1,030



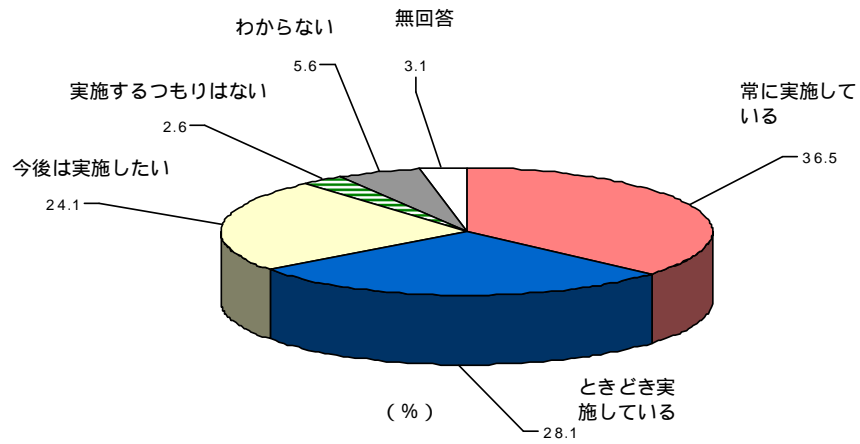
環境ラベル（エコマークなど）のある商品を優先的に購入している

N = 1,030



家電製品は環境に配慮したものを購入している（省エネ性能など）

N = 1,030



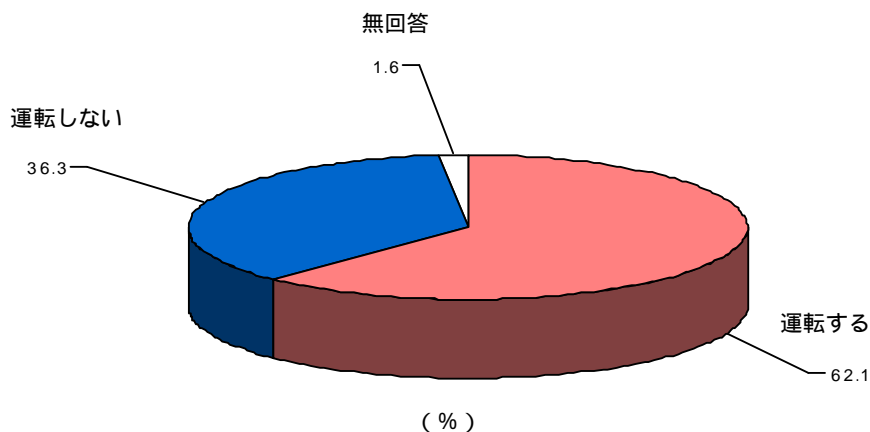
<エコドライブについて>

本市では、ゆっくり発進する「ふんわりスタート」(目安は発進から5秒で20km/h)や、自動車を駐停車しているときにエンジンを切る「アイドリング・ストップ」等の「エコドライブ10のすすめ」を推奨しています。

平成15年からは、本市条例でアイドリング・ストップが義務づけられています。買い物などで自動車から離れる場合や、休憩・電話などのために駐停車する場合などには、エンジンを止めなければなりません。

問19 あなたは、日ごろ自動車を運転しますか。(は1つだけ)

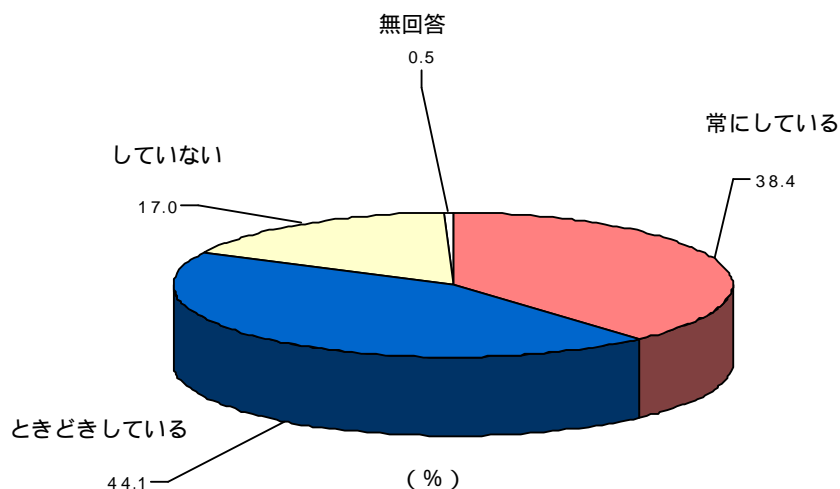
N = 1,030



問19で1と答えた方(自動車を運転する方)におたずねします。

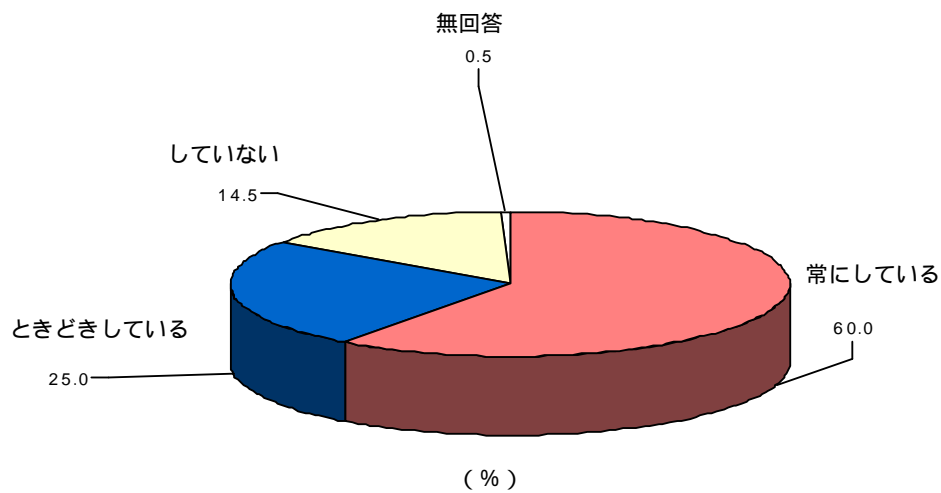
問20 あなたは、自動車を運転するときにエコドライブをしていますか。(は1つだけ)

N = 640



問21 あなたは、駐車場などに駐停車中はアイドリング・ストップをしていますか。
(は1つだけ)

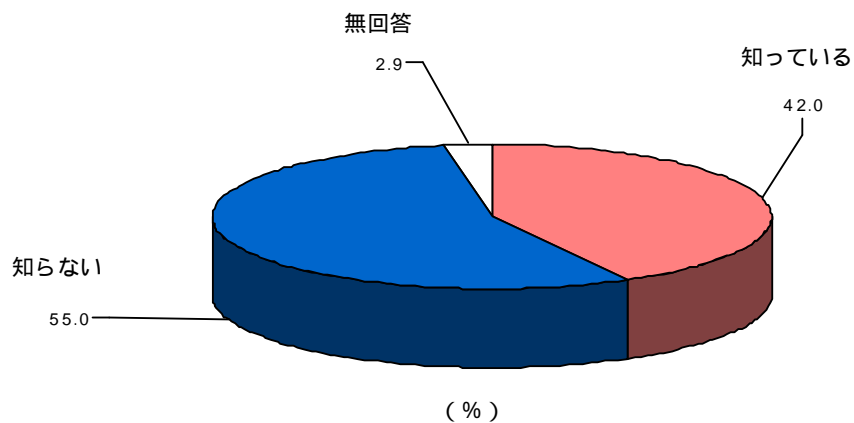
N = 640



すべての方におたずねします。

問22 あなたは、条例でアイドリング・ストップが義務づけられていることを知っていますか。(は1つだけ)

N = 1,030

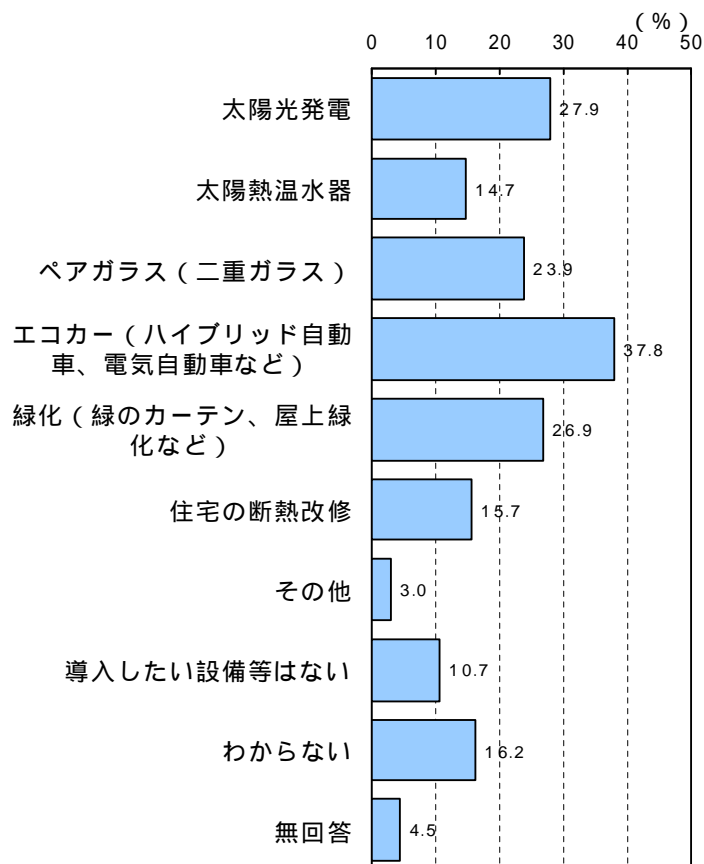


<省エネ住宅・省エネ設備について>

住宅の省エネ化として、太陽光や自然の風を可能な限り活用した設計や、断熱・遮熱設計、太陽光・太陽熱機器の設置、省エネ機器の導入など様々な方法があります。

問23 あなたのご家庭で今後導入したいと思う省エネ住宅設備や省エネ設備等がありますか。(はいくつでも)

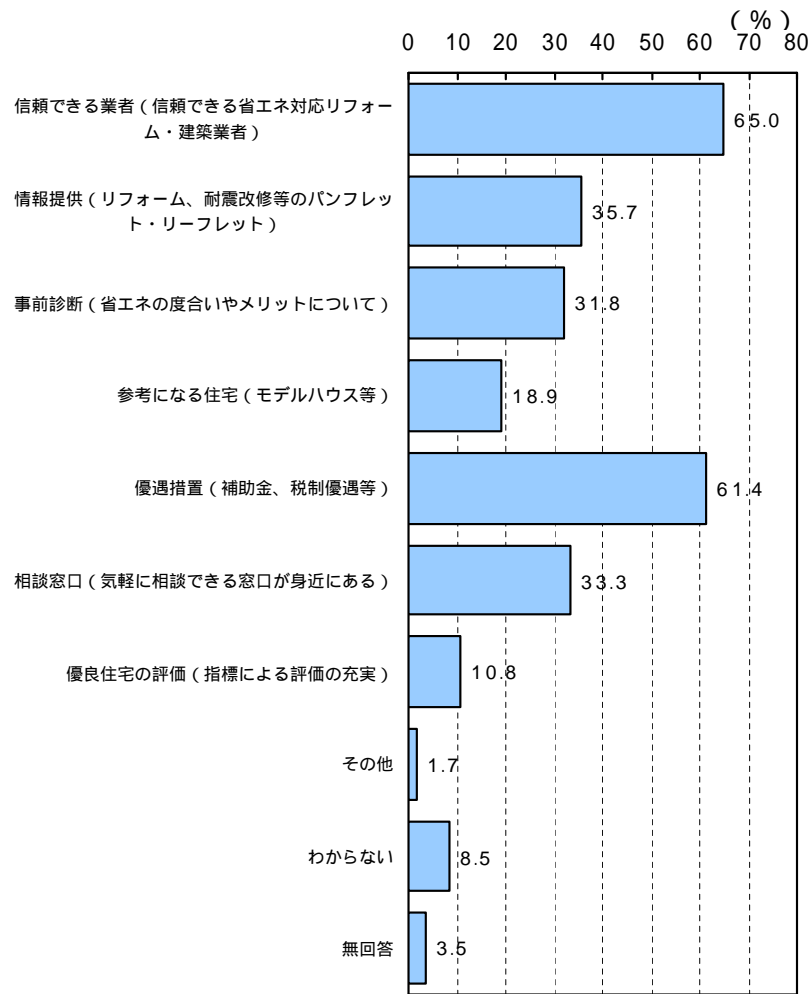
N = 1,030



緑のカーテンとは、夏場に庭やベランダにつる性の植物を育て、住宅の温度上昇を抑える取り組みのことです。

問24 住宅の省エネ化を推進するための要素として必要と思われるものはどのようなことですか。(はいくつでも)

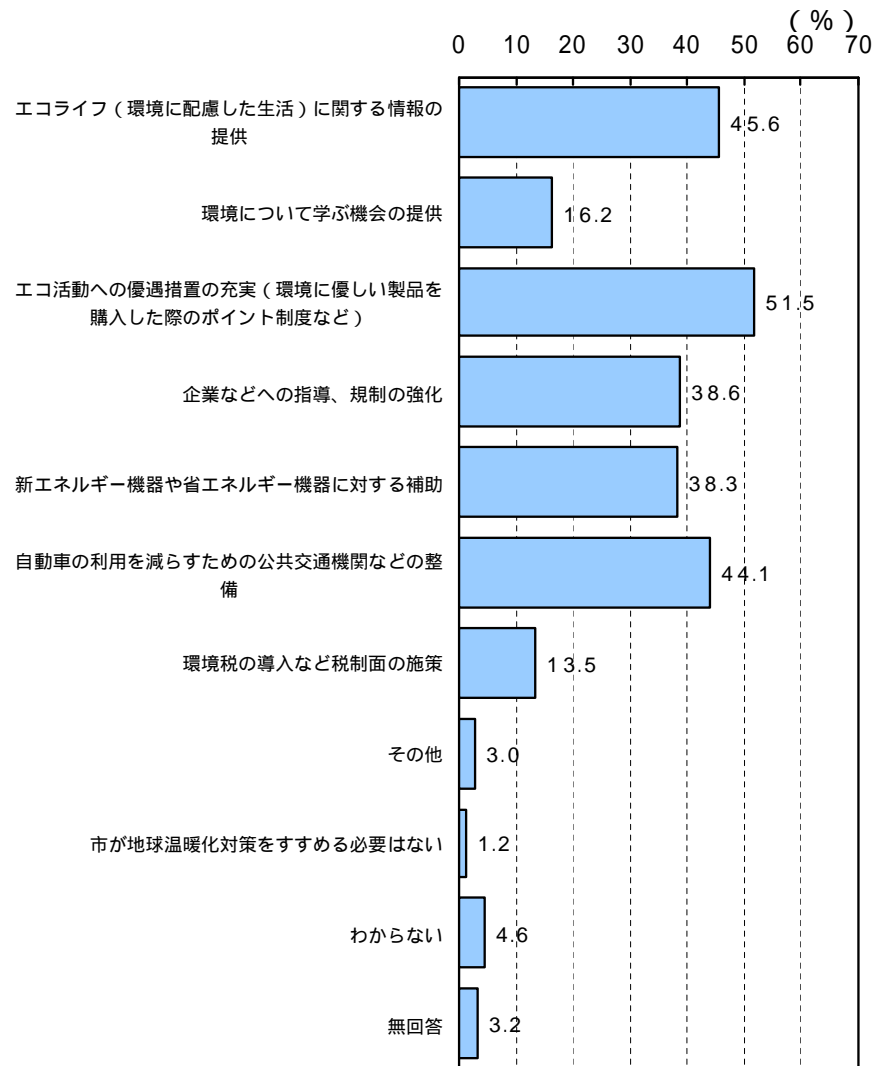
N = 1,030



< 行政の地球温暖化対策について >

問25 地球温暖化対策をさらに推進するために、市にどのような取組みを望みますか。
(はいくつでも)

N = 1,030

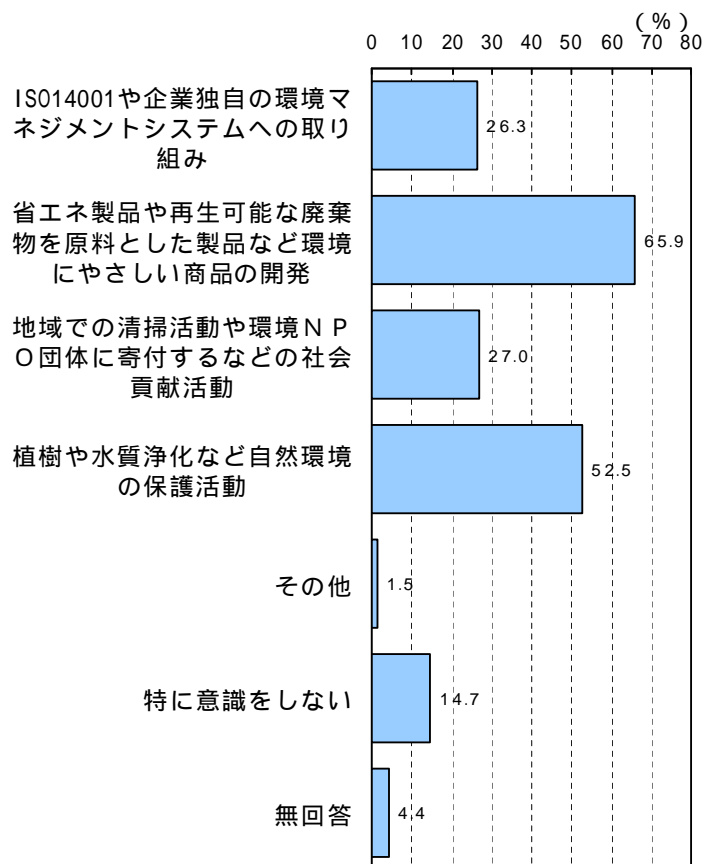


< 企業の環境配慮について >

近年、地球環境問題が深刻化しており、企業の社会的責任を求める声が増えています。これらの声に応え、環境に配慮した取り組みを行う企業が増加してきています。

問26 あなたは、企業がどのような環境に配慮した活動をしていると、その企業の商品やサービスを優先的に購入したいと思いますか。(はいくつでも)

N = 1,030



企業が環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組むための組織体制や手続きのしくみのことを「環境マネジメントシステム(EMS)」といい、EMSの国際規格を「ISO14001」といいます。